

型番:PIX-BR320

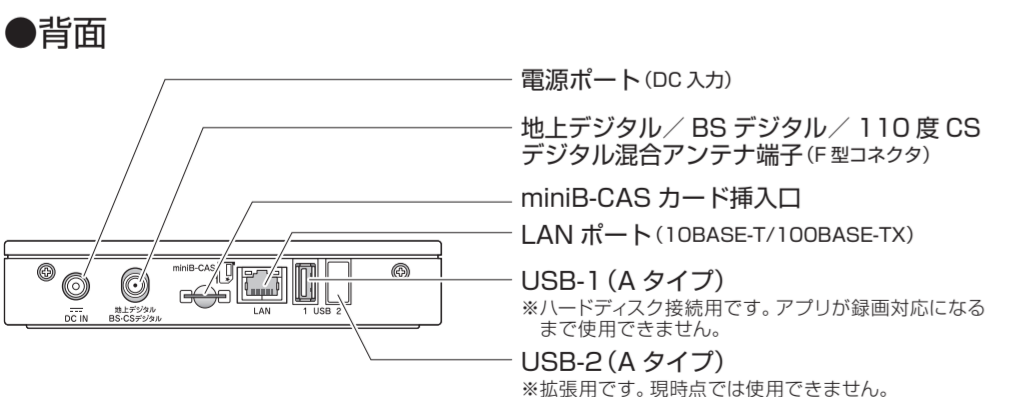
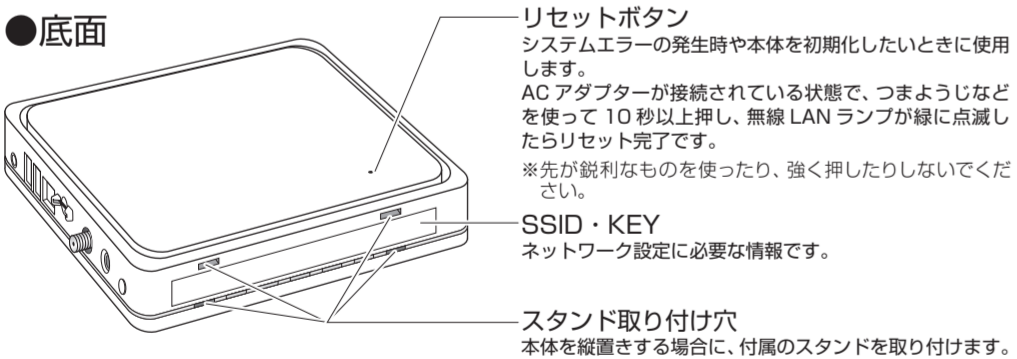
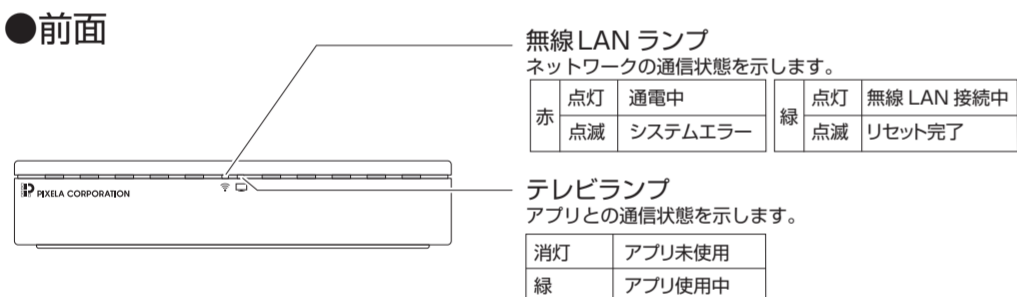
本製品はデジタル放送を受信してワイヤレスで送信する機器です。パソコンに専用アプリ「StationTV」をインストールしてテレビを見ることができます。

本書ではデジタル放送をパソコンで視聴できるまでの手順を説明しています。かならず本書を読んでから正しく安全に使用してください。また、本書は読んだあと大切に保管しておいてください。

内容品の確認

- 本体 × 1
- ACアダプター × 1
- miniB-CASカード (使用許諾契約書 添付) × 1
- スタンド × 1
- アンテナケーブル × 1
- 保証書 × 1
- 無線 LAN に関するご注意 (シール) × 1
- セットアップガイド (本書) × 1
- ゴム脚 × 4
- LAN ケーブル × 1

各部の名称と機能



1 はじめに確認してください

録画には、StationTV のアップデートと外付けハードディスクを用意してください

アプリの録画機能は2012年12月公開予定のアップデーターで対応予定です。アプリをアップデートしてから外付けハードディスク (市販品) を用意する必要があります。くわしくは下記の URL を参照してください。

StationTV のアップデートについて
http://pixela.jp/pixbr320_dl
 動作確認済みハードディスクについて
http://pixela.jp/pixbr320_hdd

2012年12月
 Android™対応
 アプリついての
 詳細はこちら

※アップデーターの公開までは準備中のページが表示されます。
 ※録画対応アプリの公開後に StationTV をインストールした場合、アップデートする必要はありません。

本製品の設置場所についての注意

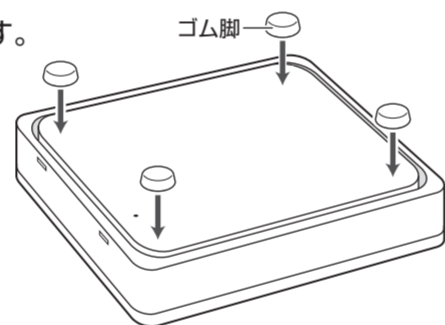
- 以下の点に注意して設置してください。
- デジタル放送の視聴は、本製品の電波が届く範囲内で可能です。
 - 受信する場所によっては映像が乱れたり、受信できなかったりする場合があります。
 - 電子レンジやラジオなどの電波を発生する機器の近くでは、映像が乱れる場合があります。

お使いのアンテナはデジタル放送に対応していますか?

- 地上デジタル放送を受信するにはUHFアンテナが必要です。
 - BS / CS デジタル放送を受信するには対応のパラボラアンテナの設置が必要です。
- ※マンションなどの集合住宅にお住まいの場合や、共同受信施設の場合は、管理者または管理会社にお問い合わせください。
 ※ケーブルテレビで受信する場合、デジタル放送に対応していればアンテナの設置は不要です。放送方式がバスループ方式であることを確認してください。

2 本体の置き方を決める

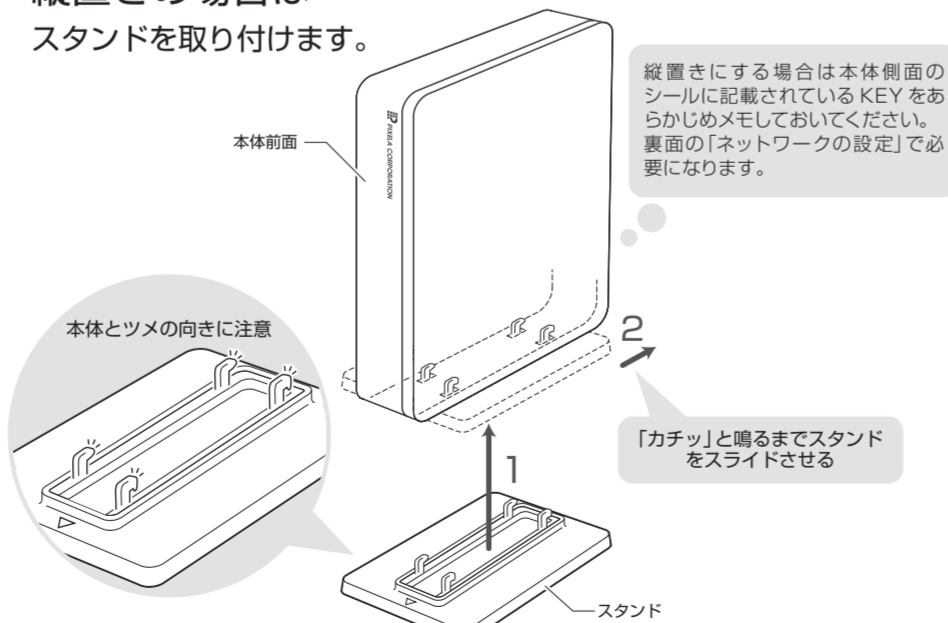
平置きの場合は
 ゴム脚を本体底面に貼り付けます。



△注意

- かならず付属のゴム脚を貼り付けてください。ゴム脚を貼り付けずに設置すると、放熱が不十分になり、本体の変形や故障を引き起こすおそれがあります。
- 本体の上に物をのせないでください。放熱が不十分になり、故障や変形の原因になるおそれがあります。

縦置きの場合は
 スタンドを取り付けます。

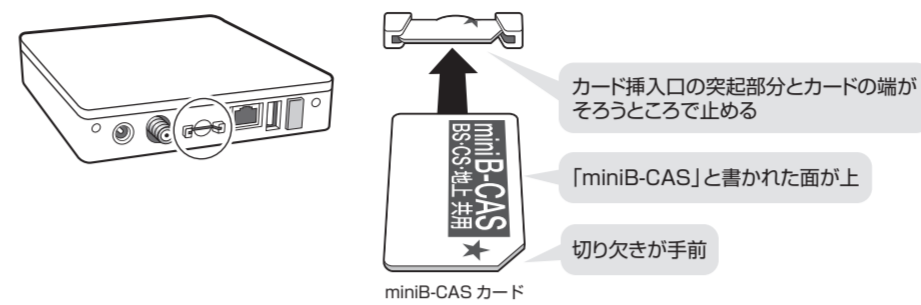


△注意

- 確実にスタンドを取りつけてください。取り付けが不十分な場合、本体が脱落して破損や故障するおそれがあります。

3 本体と付属品をつなぐ

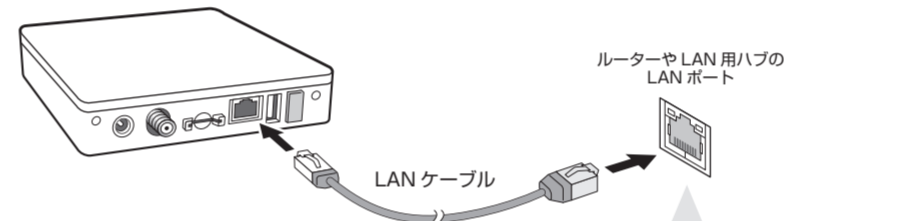
1 miniB-CAS カードを
 台紙から取り出して、本体にさし込みます。



△注意

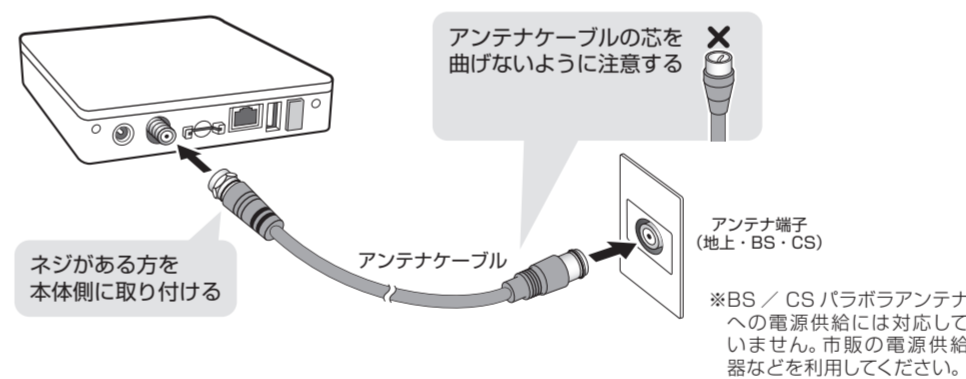
- miniB-CAS カードは、挿入方向が決まっています。かならず図の方向でさし込んでください。誤った方向でさし込むとデジタル放送の視聴ができません。また、無理に押し込むとカードが抜けなくなったり、本体が破損したりするおそれがあります。
- miniB-CAS カードの取り出し方
 抜くときは指でつまむか、ピンセットなどでカードを傷つけないように引き出してください。

2 LAN ケーブルをルーターや LAN 用ハブなどの
 LAN ポートと接続します。



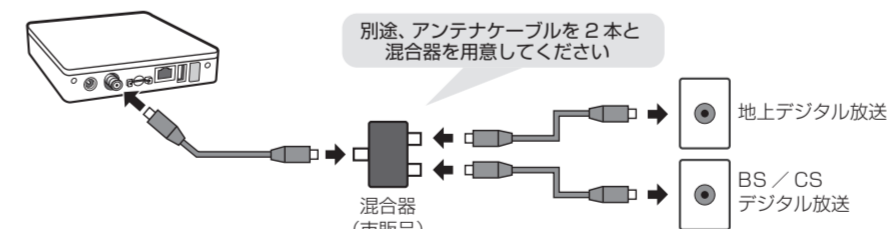
LAN ポートがない無線ルーターをお使いの場合
 裏面の初回設定を完了してから、アプリの動作モードとパソコンのネットワークの設定を再設定する必要があります。くわしくは裏面を確認してください。
 ※ネットワークに接続しない (LAN ケーブルなし) でテレビの視聴はできますが、インターネットの同時利用ができないため一部の機能が使えません。

3 アンテナケーブルを接続します。



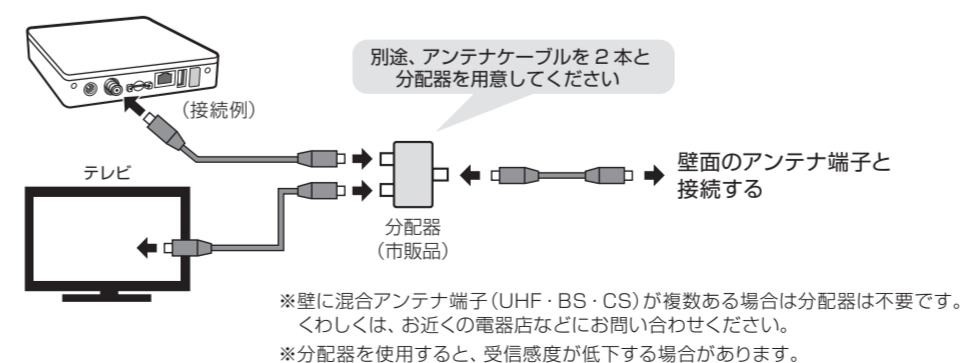
壁面のアンテナ端子が分かれている場合

壁面のアンテナ端子が、地上デジタル放送と BS / CS デジタル放送で分かれているときは、混合器 (市販品) を使って接続してください。

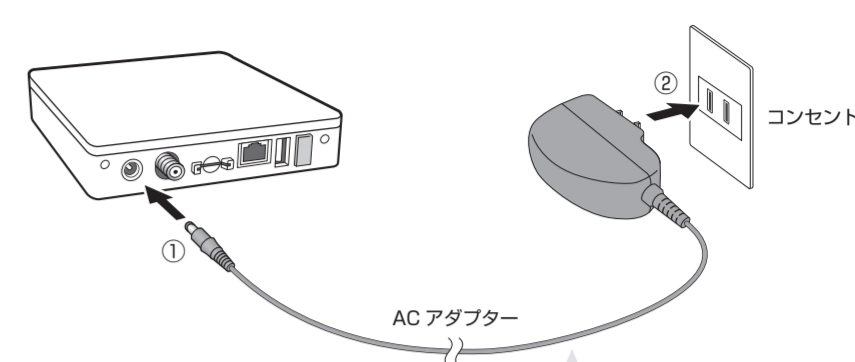


テレビも同時に接続する場合

ご使用になる環境に合わせて、市販のアンテナケーブルや、分配器などを用意してください。



4 AC アダプターを、
 ①本体側、②コンセント側の順に接続します。



手順の途中で AC アダプターをつないでしまった場合
 AC アダプターはかならず最後に接続してください。先に接続してしまった場合は、AC アダプターをコンセントから抜いて、再度さし込んでください。

4 StationTV をダウンロードする

Windows ストア から専用アプリ「StationTV」をインストールします。アプリのインストールには Microsoft アカウントの登録が必要です。

- ストア画面を表示してから、チャームで [検索] を選びます。
- 検索画面で「StationTV」と入力します。
- 検索ボタンを押します。→検索が開始されます。
- 検索結果から「StationTV」を選びます。
- 画面左の [インストール] を押します。
- インストールが完了したら、スタート画面の一番右に StationTV のタイルが表示されていることを確認してください。

録画するには?

StationTV の録画機能は2012年12月公開予定のアップデーターで対応予定です。アップデーターが公開されたら、以下の手順を行ってください。

1. StationTV をアップデートする

裏面のインストールが完了してから、録画対応にアップデートします。くわしい操作方法については下記の URL を参照してください。

StationTV のアップデートについて : http://pixela.jp/pixbr320_dl

※アップデーターの公開までは準備中のページが表示されます。
 ※録画対応アプリの公開後にインストールした場合、アップデートする必要はありません。

2. 外付けハードディスクを用意する

本製品で録画するには、外付けハードディスクが必要です。録画するときはかならず接続しておいてください。本製品で使用できるハードディスクは容量が2TB以下のものに限りです。動作確認済みハードディスクについては弊社ホームページを参照してください。

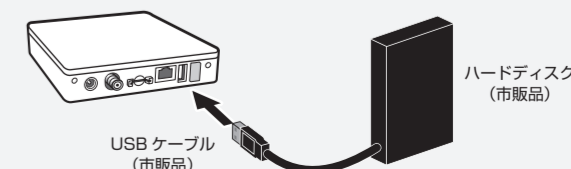
動作確認済みハードディスクについて : http://pixela.jp/pixbr320_hdd

※ハードディスクの使い方や使用上の注意については、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
 ※2012年12月の公開までは準備中のページが表示されます。

3. 本体と外付けハードディスクを接続する

ハードディスクを接続する前に AC アダプターを抜いておいてください。ACアダプターを接続したまま接続するとハードディスクが認識されません。かならず下記の順番で行ってください。

- AC アダプターをコンセントから抜きます。
- USB ケーブル (市販品) で本体と接続します。
- AC アダプターを再度コンセントにさし込みます。



5 ネットワーク設定と初回設定を行う

お使いの接続環境によって操作が異なります。
下記の診断をしてから、接続環境に合わせた設定をしてください。

Q. 現在、パソコンで利用しているインターネットの接続環境をそのまま利用しますか？

利用しません **利用します**

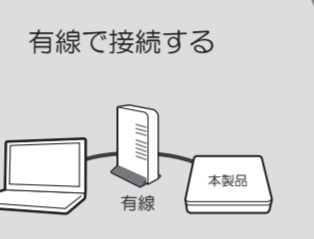
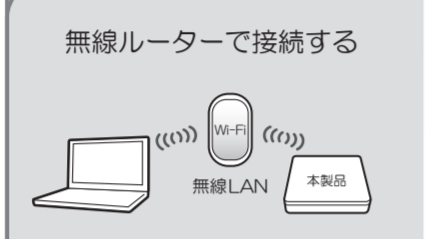
Q. 現在のパソコンとルーターの接続方法は？

無線LAN **有線**

Q. 本製品とルーターはどのように接続しますか？

無線LAN **有線**

推奨 パソコンと本製品を無線LANで接続する



ネットワークの設定

スタート画面でチャームの [設定] を選びます。
ネットワークアイコンを押します。
※機器によって表示されるアイコンが異なる場合があります。

ネットワークが正しく接続されていることを確認してください。

本体に記載されている「SSID」と同じ文字列を選びます。
[接続] を押します。
セキュリティキーを入力して、[次へ] を押します。
※セキュリティキーは、本体の「KEY」の文字列を入力してください。

無線ルーターのSSIDと同じ文字列を選びます。
[接続] を押します。
セキュリティキーを入力して、[次へ] を押します。
※無線ルーターのSSIDとセキュリティキーについては、使用機器の取扱説明書を参照してください。
※無線LANアダプターを使用しているとき、機器のユーティリティでの操作が必要になる場合があります。くわしくは使用機器の取扱説明書を参照してください。

初回設定

スタート画面で「StationTV」を押します。
→初回設定の画面が表示されます。

デジタルTVチューナーの接続確認
本製品が正しく接続されているかを確認します。
デジタルTVチューナー付属品を右のイラストの順番で接続してください。詳しくは付属のセットアップガイドを参照してください。

[次へ] を押します。
もう一度 [次へ] を押します。
→パソコンと本製品との接続が開始されます。

デジタルTVチューナーの接続確認
本製品が正しく接続されているかを確認します。
デジタルTVチューナー付属品を右のイラストの順番で接続してください。詳しくは付属のセットアップガイドを参照してください。

[パソコンがルーターと接続されている場合] を押します。
→パソコンと本製品との接続が開始されます。

ご利用の地域を選んで、[スキャン開始] を押します。
→チャンネルスキャンが開始されます。完了するとスキャン結果が表示されます。
[スタート] を押します。
→テレビ番組の画面が表示されます。

動作モードの切り換え
アプリの動作モードを「STモード」に変更してから、パソコンのネットワークの設定を無線ルーターに変更する必要があります。
くわしい操作方法はアプリのヘルプを参照してください。

設定がうまくいかない場合
StationTVのヘルプまたは、弊社ホームページの製品情報に記載しているQ&Aを参照してください。
<http://pixela.jp/pixbr320>

ヘルプの表示方法	製品情報
●初回設定時にエラーメッセージが表示される場合は、画面の右上に表示される ⓘ を押してください。	
●初回設定後は StationTV を起動中にチャームの [設定] から [ヘルプ] を選んでください。	

安全上のご注意

本書では、本製品を安全にお使いいただくために、かならず守っていただきたい事項を以下の表示と図記号で説明しています。

警告表示
誤った取り扱いによって生じる危害や損害の程度を以下の表示で分類しています。

警告	死亡または重症を負うことや、物的損害の発生が想定されることを示します。
注意	障害を負うことや、物的損害の発生が想定されることを示します。

図記号
守っていただく内容の種類を示しています。
⊘: 禁止事項(してはいけないこと)を示します。 ⚠: 順守事項(かならずすること)を示します。

<p>⊘ 本製品の分解・改造は絶対にしない。 火災や故障および感電やけがの原因になるおそれがあります。また、無線機器を分解して使用すると、法律で罰せられることがあります。</p> <p>⊘ 以下のような場所には設置しない。 ・直射日光が当たったり高温になったりする場所 ・熱器具の近くなどで高温になる場所 ・風通しの悪い場所 ・水や湯気などがかかる場所 ・ほこりや、湿気、油煙の多い場所 ・可燃性、爆発性、引火性のガスがある場所 ・粉じんが発生する場所 ・振動や衝撃のある場所 ・傾斜しているなどで不安定な場所 ・船舶や自動車などの乗り物の中 ・小さなお子様の手が届く場所 火災や故障、感電および転倒や落下などによるけがの原因になるおそれがあります。</p> <p>⚠ かならず家庭用コンセント(100V)で使用する。 たこ足配線などコンセントや配線器具の定格を超える使い方をすると、発熱して火災の原因になるおそれがあります。</p> <p>⚠ 何か異常が起こったときに、すぐに AC アダプターを抜けるように設置する。 異常が発生したときに通電し続けると、火災や故障および感電の原因になるおそれがあります。</p> <p>⚠ 以下の場合には、本体に触れずに速やかに AC アダプターをコンセントから抜く。 ・異音、異臭、煙が出ているとき ・本体および AC アダプターが故障、破損しているとき ・内部に液体や異物が入ったとき ・AC アダプターが異常に熱いとき そのまま使用すると、火災および感電の原因になるおそれがあります。AC アダプターを抜くときは、やけどをしないように注意してください。</p> <p>⊘ 本製品を濡らしたり、濡れた手で触れたりしない。 故障および感電の原因になるおそれがあります。</p>	<p>⚠ 故障や事故によるけがを防ぐため、以下のことを守る。 ・内部に指や物を入れない ・熱器具に近づけたり、破損させたりしない ・水につけたり、濡らしたりしない ・重い物をのせたり、強い衝撃を与えたりしない ・上に物を被せたりして本体の通風孔をふさがせない 火災や故障および感電やけがの原因になるおそれがあります。</p> <p>⊘ 他者の安全を守るため、以下のような場所では使用しない。 ・心臓ペースメーカーや補聴器の近く ・病院内や医療用電子機器がある場所 ・無線機器の使用が禁止されている場所 ・火災報知機や自動ドアなど自動制御機器の近く ・高精度の制御や微弱な信号を扱う機器の近く 本製品の電波の影響を受け、誤作動による事故の原因になるおそれがあります。</p> <p>⚠ AC アダプターの取り扱いは以下の事項を守る。 ・本製品に付属の AC アダプターを使用する ・AC アダプターはコンセントに確実にさし込む ・抜くときは、かならず AC アダプターのアダプター部分を持つ ・プラグ部分のほこりや汚れは定期的には掃除する 誤った取り扱いをすると、火災や故障および感電の原因になるおそれがあります。</p> <p>⊘ AC アダプターを傷つけたり加工したりしない(無理に引っ張る・曲げる・ねじる、重い物をのせる、ドアなどで挟むなど)。また、傷んだ場合は使用しない。 火災や故障および感電の原因になるおそれがあります。</p> <p>⊘ 使用中は本体や AC アダプターに長時間触れない。 やけどの原因になるおそれがあります。</p> <p>⊘ 雷鳴が聞こえたときは、すぐに使用を中止し、本製品に触れない。 感電の原因になるおそれがあります。</p> <p>⚠ 屋外アンテナの設置や工事は専門業者に依頼する。 けがや感電の原因になるおそれがあります。</p>
<p>注意</p> <p>⊘ 本製品の AC アダプターを別の用途に使用しない。また、別の製品の AC アダプターを本製品に使用しない。 火災や故障および感電の原因になるおそれがあります。</p> <p>⚠ 本製品を移動するときは、接続している配線をすべてはずす。また、輸送中にぶつけたり落としたりしないように注意する。 転倒や落下により故障やけがの原因になったり、ケーブルの端子が破損したりするおそれがあります。</p> <p>⚠ 長期間使用しないときは、AC アダプターをコンセントから抜いておく。 AC アダプターのプラグ部分にほこりがたまり、火災および感電の原因になるおそれがあります。</p> <p>⚠ 本体内部の掃除は株式会社ピクセラのユーザーサポートセンターに依頼する。 内部にほこりがたまり、火災および感電の原因になるおそれがあります。3年に1回を目安に株式会社ピクセラのユーザーサポートセンターに内部の清掃を依頼してください。</p>	

製品仕様

接続方式	IEEE 802.11a/b/g/n
周波数帯	2.4GHz 帯 / 5.2GHz 帯
セキュリティ	WPA2-PSK(AES)
電源	AC100V 50Hz/60Hz
消費電力	最大 19W
受信放送	地上デジタルテレビ放送 (ISDB-T)、ケーブルテレビ (C13 ~ C63) パススルー対応、BS デジタル放送 (ISDB-S)、110度 CS デジタル放送 (ISDB-S)
インターフェース	地上デジタル/BS デジタル/110度 CS デジタル混合アンテナ端子 (F 型コネクタ)、miniB-CAS カード挿入口、LAN ポート (10BASE-T/100BASE-TX)、電源ポート (DC 入力)、USB (A タイプ) × 2 (外付けハードディスクドライブ用 / 拡張用)
対応ハードディスク容量	最大 2.0TB
外形寸法	スタンドあり: 約 180mm (W) × 150 (D) × 85 (H) mm スタンドなし: 約 170mm (W) × 150 (D) × 35 (H) mm (突起部を除く)
質量	約 310 g
使用温度範囲	温度: 5℃ ~ 35℃ 湿度: 10 ~ 80% RH (結露なきこと)

●本製品は技術基準適合証明を受けた特定無線装置を内蔵しています。
●本製品は、社団法人電波産業会 (ARIB) が定める規格に準拠した仕様になっています。将来、規格の変更があった場合は、予告なしに仕様を変更する場合があります。
●この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。(VCCI-B)
●仕様および外観は、性能向上やその他の理由で予告なく変更される場合があります。

使用上のご注意

本書について

- 本書では「ワイヤレス テレビチューナー」を「本製品」と表記しています。
- 本書では地上デジタル放送、BS デジタル放送、110度 CS デジタル放送を総称して「デジタル放送」と表記しています。
- 本書では 110度 CS デジタル放送を「CS デジタル放送」と表記しています。
- 本書では 2.4GHz 帯の周波数を使用しているため、電子レンジ等と電波干渉を起こす場合があります。
- 本書では地上デジタル放送、BS デジタル放送、110度 CS デジタル放送を総称して「デジタル放送」と表記しています。
- 本書では 110度 CS デジタル放送を「CS デジタル放送」と表記しています。
- 本書で使用している画像は、実際とは異なる場合があります。
- 本書の内容の一部、およびすべてを無断で転載することは禁じられています。
- 本書に記載されていない操作方法については、アプリのヘルプを参照してください。

本製品について

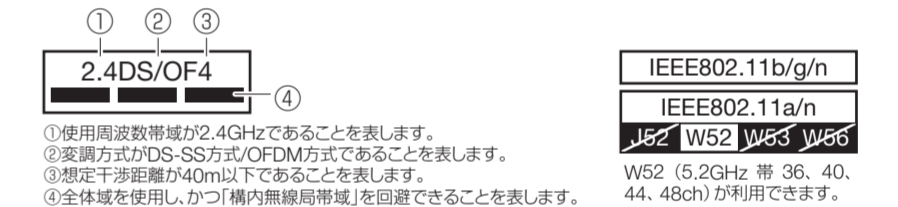
- 本体側面に貼ってあるシールは、はがさないでください。
- BS / CS パラボラアンテナへの電源供給には対応していません。市販の電源供給器などを利用してください。
- データ放送の受信には対応していません。
- 有料チャンネルを視聴するには各放送局との契約が必要です。契約については、各放送局にお問い合わせください。
- Bluetooth および USB 接続の音声機器への出力には対応していません。
- 本製品は 2.4GHz 帯の周波数を使用しているため、電子レンジ等と電波干渉を起こす場合があります。
- 本製品は日本国内での使用を前提に設計されています。故障や感電などの事故を引き起こすおそれがありますので海外では使用しないでください。
- 本製品は一般家庭用に設計・製造されています。人命に関わったり、高度な信頼性が必要な設備や機器などへの組み込みや制御などへの使用は意図されていません。
- 本製品および本製品のパッケージ (緩衝材を含む) を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体の条例や規則にしたがってください。

miniB-CAS カードについて

- miniB-CAS カードは番組の著作権保護などのためデジタルテレビ放送の視聴に必要な IC カードです。miniB-CAS カードがないとデジタル放送を見ることができません。
- miniB-CAS カードは必要のないかぎり本体から抜かないでください。
- 本製品の AC アダプターが接続されている状態でカードを抜くと、デジタル放送を受信できなくなる場合があります。miniB-CAS カードを本製品から取り出す必要があるときは、本製品の AC アダプターをコンセントから抜いた後に取り出してください。また、取り付けるときは、miniB-CAS カードをさしてから AC アダプターを接続してください。
- miniB-CAS カードを紛失・破損などした場合は、miniB-CAS カードの台紙に記載されているカスタマーセンターにお問い合わせください。

電波について

- 本製品と同梱の無線 LAN に関するご注意 (シール) をよくお読みください。
- 本製品は 2.4GHz 帯および 5.2GHz 帯の電波を使用しています。本製品の使用周波数帯では、同じ周波数の無線機器や、電子レンジなどの電子機器、工場・製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局および特定小電力局が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉が発生した場合、速やかに本製品の使用を中止してください。
- 本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉が発生した場合など、何かお困りのときは、株式会社ピクセラのユーザーサポートセンターへお問い合わせください。
- 本製品と通信機器との通信距離は、使用環境 (建物の構造・材質・障害物、設置状況、電波状況など) により異なります。また、映像にノイズが入ったり、通信できなくなったりする可能性があります。
- IEEE802.11a/n (W52) は 5.2GHz 帯の周波数を使用しています。
- IEEE802.11a/n (W52) の電波を屋外で使用することは電波法で禁止されています。屋内で使用してください。



商標

- StationTV® は株式会社ピクセラの登録商標です。
- Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
- Android はGoogle インコーポレイテッドの商標または登録商標です。
- Wi-Fi は Wi-Fi Alliance の登録商標です。
- その他の本書に記載している社名および商品名は、各社の商標、登録商標、および商品です。
- 本書では (R) および TM などの商標マークは省略させていただいております。

本製品についての質問や修理などのご相談はユーザーサポートセンターにお問い合わせください

株式会社ピクセラ ユーザーサポートセンター 携帯電話をご利用の場合はナビダイヤルにかけてください

フリーダイヤル **0120-727-231** (通話料がかかります)

0570-064-246 (通話料がかかります)

受付時間 10:00 ~ 18:00 (年末年始と祝日を除く)

FAX 06-6633-2992 (通話料がかかります)